

第41回 平成22年度事業報告

1 会員の異動

	期首会員数	入会員数	退会員数	期末現在数
正会員	208	15	28	195
特別会員	7	0	1	6
準会員	15	4	3	16

2 事業報告

(1) 公益法人制度改革による一般社団法人への移行

6月開催の第40回通常総会に於いて、公益法人制度改革に伴い平成23年度より特例民法法人から一般社団法人へ移行する旨が承認され、その準備を組織改革特別委員会として年度当初より進めてきた。しかし現状の協会運営状況から判断し、移行時期を一年延期すべきとの結論に至り、1月14日に臨時総会を開催し、移行申請を一年延期し平成23年度内に移行申請をすることを決議した。それによって平成22年度は前年度に引き続き、更なる新定款・施行細則の見直しも含めた準備期間として移行準備を進める一年となった。

(2) ブロードバンド事業の積極的推進

現在主業務となっているブロードバンド事業を更に積極的に取扱い、新商材の探究とその契約の見直しおよび会員に対する独自条件の設定も含め、事業の積極的推進に努めてきた。また新商材の情報および業務内容の徹底化を図る為の説明会等を適宜開催した。しかし、取り巻く国内の経済状況に加え、主力取扱会員の減少および東日本大震災の甚大な影響等もあり、売上高として大変苦戦を強いられた一年となった。

(3) 情報通信機器販売事業の積極的推進

光回線の普及に伴い、本協会として次に核となる情報通信事業の一角として、情報通信機器販売事業の積極的推進に努め、その結果とし、前年度と比較し販売面で大きく躍進した一年となった。同時にNTTファイナンス株式会社との提携等により、取扱環境の向上と会員へのサポート体制の強化に努めた。

(4) 電話加入権への対応

本協会設立当初より、国民の利益（財産）を守る為に電話加入権の存続を主張し続けてきたが、今年度も加入者の公共的利益の保護と電話売買の適正な価格決定を行った。特に不要な電話加入権の買い取り、休止復活により加入者の保護と公共の利益に寄与した。

(5) 相談窓口の設置

多様化する電気通信サービスに関する一般のお客様の相談窓口として、会員および顧客からの電話加入権並びに電気通信サービス業務に関する相談を受け、適切な対処方法とトラブルの解消へ誠心誠意対応した。その結果、損害補償基金を適用する事例は前年度同様に皆無であった。

(6) 検定試験の推進

昨年総務省の後援を得て開催された『電気通信サービスの利用者にかかわる検定試験』（テレコムアドバイザー検定）は、本年度も総務省後援の下、9月および2月に年2回開催として実施した。加えて本年度は別途団体試験実施を取り入れ、適宜一括して学校・企業等が受験可能となる様、新たな実施形態を追加導入した。これにより、会員のみならず業界関連企業等の一般の方から

の受験もあり、東京会場61名、大阪会場11名、団体受験43名、合計115名が参加した。また有資格者を対象とした更新セミナーを開催し、検定試験日と同時開催し、54名がテレコムアドバイザーとして資格を継承し、累計認定者数は132人となった。また、本年度は本協会のホームページとは別に、検定試験の広報活動の一躍を担うよう、テレコムアドバイザー検定に特化した専用のホームページを立ち上げ、従来以上に一般受験者に対するアピールを行った。

(7) コンプライアンス（法令遵守）の徹底化

個人情報保護法施行および消費者庁創設等により、近年社会環境が急速に変容し、電気通信サービス業務を取扱う会員の意識革新と常時新知識の習得が必須となり、本年度も本会の最重要項目としてコンプライアンスの徹底化に努めてきた。販売代理店としての顧客満足（CS）の向上と共に法令遵守の徹底を目的とした研修会を定期的に各地域で開催し、コンプライアンスに対する一次代理店としての役割を果たした。

(8) 情報の共有化とオープン化の推進

本協会ホームページを有効活用し、検定試験を含め一般消費者に対する本協会の活動概要をオープン化し、広報活動を行った。また会員に対しては、ホームページ、メール（FAX）送信等を通じて情報の共有化とオープン化を図り、販売代理店として必要な情報を正確且つ迅速に提供するように努めた。販売代理店業務に関する資料データを会員専用サイトに掲載すること、およびメール送信による会員への情報伝達により、引き続きペーパーレスによる簡素化と経費削減を図ることができた。

(9) 会員増強

ブロードバンド事業および情報通信機器販売事業の積極的推進の為、会員増強は組織として欠かせない活動である。しかし、本年度は例年並みの正会員15社の入会があったにも関わらず、従来の加入権取扱会員等の退会が大きく上回り、全体で会員数が減少する結果となった。全国組織として、会員不在エリアの解消に努めることに加え、主たる業務となっているブロードバンド事業を推進していく為にも、加入が期待出来る条件作りそして魅力ある組織作りに注力し、会員数拡大に努めていきたい。

(10) 創立40周年行事の実施

創立40周年行事として、6月25日に40周年記念式典および祝賀パーティーを東京ドームホテルに於いて開催し、創立以来大変お世話になった多くのご来賓の方々をお招きし、終始華やかな雰囲気の中で祝賀の時を過ごした。